

# わくわく1年生

## 親子で準備



- 品川区では、お子さんが安心して小学校へ入学し、期待をもって生活できるように、就学前の保育・教育と義務教育との滑らかな接続を考え、保育園・幼稚園・小学校の連携・交流を行っています。保育園や幼稚園では、遊びや生活といった直接的・具体的な体験を通して、人と関わる力や思考力、感性や表現する力などを育み、人間として、社会と関わる人として生きていくための基礎を培うことを重視し、保育・教育活動を実施しています。
- 入学後の学校生活を充実したものにするためには、就学前の今、家庭においてどのようにお子さんと関わっていくかということも重要になってきます。小学校生活を楽しみにしながらこのパンフレットをお子さんと一緒にお読みになり、入学までの準備をお願いします。

令和5年10月  
品川区

# 幼児期に育みたい力

保育園・幼稚園での生活と小学校での生活を滑らかにつなぐために、次のことをバランスよく育てることが大切です。

## 基本的な生活習慣

- 健康な体と心の源は、規則正しい生活と心の安定です。
- 自分のことが自分でできることが遊びや学びの基礎になります。

## 人と関わる力

- 保護者にたくさん甘え、遊んでもらった経験が、お子さんの安心感・安定感を育み、友達や先生など周りの人たちと関わる力へとつながっていきます。

## 学びに向かう力

- 体を動かして遊ぶ、描いたり作ったりして遊ぶ、歌ったり踊ったりする、身近な動植物と関わるなどいろいろな遊びの体験が学ぶことへの意欲につながります。

# 年長組になるまでに

育っていますか？  
こんなことあんなこと

■ 毎日、早寝、早起きしているよ。



小さい頃からの習慣が大切です。

■ 一人で着替えるよ。  
手洗い、歯磨き、うがいも忘れないよ。



■ トイレには一人で行けるよ。



ちゃんとお尻が拭けるようになったのね。



自分でしようとする気持ちを育てましょう。

■ 友達と遊ぶの大好き。

ときどきけんかをするのも必要だね。



■ お家の人との約束を守るよ。



■ 楽しかったことや困ったことをたくさんお話しするよ。

聞いてもらうことで話が聞けるようになります。



■ 体をたくさん動かして遊ぶよ。



■ 不思議だなと思ったことをお家の人に聞いたり一緒に調べたりするよ。



■ いろいろなものを描いたり作ったりするのが楽しいな。

# ➔ 年長組になったら…

今、この時期に必要なこと！  
～親子でがんばりましょう～

■ 起きる時刻、寝る時刻を決めましょう。



早寝早起きの習慣や生活リズムを身に付けましょう。

■ 朝ごはんをしっかり食べて、登園前に排便を済ませましょう。



朝食は午前中に必要なエネルギーのもとです。必ず朝食を食べ、排便をしてから登園しましょう。

■ 苦手な食べ物にも少しずつ挑戦しましょう。



調理方法を工夫し、食べられる種類や量を増やしていきましょう。

■ 服は、たたんで重ね、靴は、立ったまま着脱できるようにしましょう。



毎日繰り返すことで習慣になります。できたら、ほめて、やる気を育てましょう。

■ 親子で一緒に遊びましょう。



親は子どもにとって、もっとも身近な存在です。心身の触れ合いを通して得た安心感が、人との愛情や信頼感を築く基盤となります。

■ 聞き上手になりましょう。



「そうだったの」「それで…？」など、自分の考えや思いを伝え、家族の人に話を聞いてもらえると嬉しくなり、人の話も聞けるようになります。

■ 親子で一緒に遊びましょう。



親子で一緒に遊ぶ中で、様々なことに興味を覚えたり、好きになったり、チャレンジする意欲がわいたりしていきます。

■ 自然との関わりを親子で楽しみましょう。



砂や泥で遊んだり、草花や小動物を育てたりすることで様々な感情が育っていきます。「不思議だな、どうしてだろう？」といった、知的好奇心や探究心の芽が育ちます。

■ 時間の感覚を意識させましょう。



「長い針が6になったらね。」など生活の中で少しずつ時間の感覚を育て、カレンダーや時計を見ることを通して、数や時間への関心を高めていきましょう。

親子で就学を楽しみにしましょう！  
～一緒に準備することで、期待や意欲が高まります～

■ 自分の持ち物や手紙などを決められた場所に片付けられるようにしましょう。



お子さんが自分で片付けやすいように場所を作りましょう。整理・整頓をすると気持ちが良いこと、使いやすいことに気付けるようにしましょう。

■ 家の手伝いをするようにしましょう。



子どもは自分でできることは何でもやってみようと思います。(食事の準備、片付け、ごみ捨てなど) また、ほめられること、人の役に立つことが大好きです。

■ 明日の予定を確認し持ち物を一緒に準備しましょう。



小学校に行くと、自分で管理する持ち物の数が増えます。

■ 親子で通学路を確認しましょう。



行きと帰りでは、見ている景色が違います。「こども 110番の家」、目印になる物や建物、危険な場所などを確認しながら一緒に歩いてみましょう。

■ みんなで気持ちよく生活するために、大切なことを手本となって教えていきましょう。



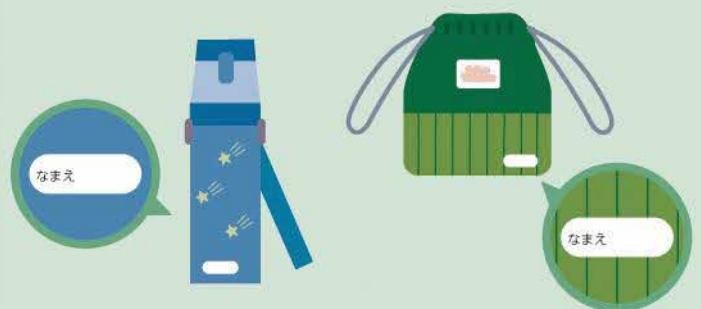
あいさつの大切さ、時と場所・状況を考えて行動することの大切さを伝えていきましょう。公共の場では騒いだりふざけたりしないなど、社会のルールを身に付けましょう。

■ 本に触れ、内容を楽しめるよう一緒に読んでみましょう。



図書館等を利用しながら、好きな本を読んだり、いろいろな本に触れたりできるようにしましょう。親子で読書を楽しむことで、本や文字に対する意味や関心が深まります。

■ 名前を見て、自分の物が分かるようにしましょう。



自分の名前に使われているひらがなが読めるようになることで、他のひらがなも読めるようになりたいという意欲が高まります。

# ➔ 1年生になったら…

# 1年生の7月までに 身に付ける力

子どもが自分で取り組む姿を応援し  
一緒に確認してみましょう

■ 学校からの手紙や、連絡帳を毎日見せていますか？



- ◎ 子どもは学校で連絡帳などに明日の予定、持ち物、宿題などを記録してきます。
- ◎ 帰宅したら自分で連絡帳を見て、宿題をしたり、次の日の準備をしたりする習慣を身に付けましょう。
- ◎ 連絡帳を見て、予定や提出物などを一緒に確認しましょう。

■ 自分の持ち物を決められた場所に片付けていますか？



- ◎ 持ち物一つ一つに記名しましょう。
- ◎ 鉛筆が削ってあるか見てみましょう。
- ◎ 学習に不用なものは、学校には持っていきません。持ち物を確認しましょう。

■ 通学路を守って安全に登下校をしていますか？



- ◎ 『まもるっち』は毎日充電し、外出する時は必ず携帯させましょう。
- ◎ 寄り道をせず複数で登下校しましょう。

■ 帰宅後、子どもだけで出かける時「どこに、誰と行くのか、何時に帰るのか」を伝えていますか？



- ◎ 行動力も身に付き、より広範囲に活動するようになります。子どもの所在を把握し、家庭で決めた約束事を守りましょう。

学校生活に慣れ、さらに力を付け、よさを発揮できるよう、小学校では就学前の経験を生かして指導していきます。

## 基本的な生活習慣

- 生活時程に沿って行動する。
- 掃除など、当番活動に取り組む。
- 自分で学習用具をそろえ、忘れ物をせずに登校する。
- 自分の持ち物を大切に、適切に使う。
- 給食に慣れ、楽しく会食する。
- 約束を守って、施設や学習用具等を安全に利用する。

## 人間関係を築く

- 自分から進んで、友達や教職員にあいさつする。
- 「です」「ます」を使ったていねいな言葉遣いをする。
- 話している人の顔を見て静かに話を聞く。
- 人が話をしている間に割り込んで自分勝手に話さない。
- 友達と仲良く、思いやりをもって接する。
- 自分勝手な行動をとらない。

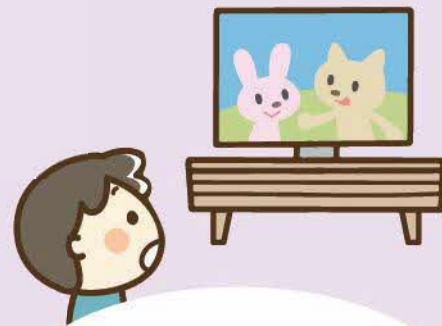
## 学びに向かう力

- 学習の約束を守って、45分間落ち着いて学習に取り組む。
- 行事や活動に進んで取り組む。
- 自分の思いや考えをクラスの友達に伝える。
- ノートには、ていねいに字を書く。
- ひらがなを習得する。

# 子どもの育ちを確かめましょう



- 自分が思っていることを相手に分かるように伝えられますか？
- 地域でいろいろな人と関わっていますか？



- 体を動かして遊んでいますか？
- 時間を決めてゲームやテレビなどを見ていますか？
- すぐに「疲れた」と言ったり、「できない」「やって」とあきらめたりしていませんか？



- 早寝、早起き、食事などの基本的な生活習慣が身に付いていますか？
- 家庭で決めた約束はありますか？

- 公共の場でのマナーを守り、気持ちよく過ごすことができますか？
- 良いことと悪いことがわかりますか？
- 交通ルールや約束が守れますか？



保育園

幼稚園

あらためて振り返ってみましょう

家庭では

## 心と体を育て 健康な毎日過ごす

- 早寝・早起き・朝ごはんを毎日続けましょう。
- 家族であいさつを交わしましょう。  
おはようございます／いただきます／ごちそうさま  
こんにちは／ありがとう／ごめんなさい／おやすみなさい など
- たくさん体を動かして、食事をおいしくいただきましょう。
- 交通ルールを知り、守れるようにしましょう。

## 親子で関わる時間を大切にする

- 一家だんらんの機会をもったり地域の人々と交流を深めたりすることで、人と関わる楽しさを知りましょう。
- 親子で話をする機会をつくりましょう。
- 絵本の読み聞かせを楽しみましょう。
- 家族の一員として家事の手伝いを経験しましょう。

## 自立心をもった 子どもに育てる

- 自分のことは自分でできるようにしましょう。
- 我慢をすることや自分の気持ちをコントロールできるようにしましょう。
- 公園などみんなが使う場所には決まりがあることを知り、やって良いこと悪いことが分かるようにしましょう。

## 自然との触れ合いや 直接体験を豊かに

- 周囲の自然の変化から四季を感じられるようにしましょう。
- 草花や小動物などの生き物の世話を親子で一緒に行いましょう。

# 家庭でできる大切な体験

# 小学校生活へのQ&A

**Q** 小学校生活になじめるかどうか心配です。大丈夫でしょうか？

**A** 品川区では、保幼小連携を推進し、保育・教育活動を進めています。  
小学校にスムーズにつないでいきますのであまり心配しないでください。

**Q** 入学前に字は書けた方が良いでしょうか？

**A** 絵本や図鑑に親しむようにすると文字への興味・関心が育ってきます。  
字は書けなくても大丈夫ですが入学までに自分の名前が読めて分かったと良いですね。

**Q** 好き嫌いが多く給食が心配です。大丈夫でしょうか？

**A** 学校では、当面は少なめに配膳し残さず食べることに重点をおいて段階的に給食に慣れるように配慮しています。  
嫌いなものも少しずつ食べられるように家庭では献立や料理の仕方を工夫してみてください。

**Q** 落ち着きがない様子や友達と遊べない様子が気になっています。どこに相談をしたら良いでしょうか？

**A** 通園している園や就学予定の小学校に相談してください。(裏表紙に相談機関を紹介しました。)  
安心して入学できるようにそれぞれの機関でサポートをしていきます。

**Q** 一人で登下校できるのでしょうか？

**A** 入学前に、通学路を親子で一緒に歩き、交通ルールを確認してみてください。

義務教育学校  
前期課程

小学校

義務教育学校  
後期課程

中学校

小学校  
生活  
Q&A

保育園  
幼稚園  
小学校  
では

期待と憧れをもって入学し、学校環境に自然に慣れ親しめるよう5歳児・保育者が小学校を訪ね、児童・教員と様々な交流する機会を設けています。

(写真はこれまでの実践の様子です。)



1年生になるとね(学校体験)



みんなつながった(3年生との交流活動)



じょうずに折れるかな(2年生との交流活動)



よく見て、こうしてあげるよ!(5年生と一緒に給食体験)



ごしごしきゅきゅ!!(養護の先生による手洗い指導)

保幼小連携

# 親子を応援する品川区のサポート

## • よりよい小学校生活を送るために

### 教育相談

品川区にお住まいの子育て中の方、または区内に在園の方で、お子さんの言葉や行動、理解力などの心配に対して、教育・心理を専門とする相談員が相談に応じております。

#### 教育相談

品川区教育委員会事務局  
教育総合支援センター 教育相談室  
〒141-0031 品川区西五反田 6-5-1  
教育文化会館 4階  
電話 相談専用 (03)3490-2006

### 就学相談

就学後のお子さんへの一貫した支援につなげていくことを目的とした相談です。目・耳・身体が不自由だったり、知的な発達に課題があったり、情緒の安定や発達に課題（LD・ADHD・自閉症スペクトラム等）があったりする場合に、お子さん一人一人の教育的ニーズに合った支援等、最も適した学びの「場」を保護者のみなさんと相談して決めていきます。

#### 就学相談

品川区教育委員会事務局  
教育総合支援センター 特別支援教育担当  
〒141-0031 品川区西五反田 6-5-1  
教育文化会館 4階  
電話 (03)5740-8202

## • 親子の健康のために

### おやこの保健サービス

病気のこと、心身の健康のこと、食生活のこと、歯や口の健康に関する相談を保健師、栄養士、歯科衛生士がお受けします。

#### 品川保健センター

〒140-0001 品川区北品川 3-11-22  
電話 (03)3474-2000

#### 大井保健センター

〒140-0014 品川区大井 2-27-20  
電話 (03)3772-2666

#### 荏原保健センター

〒141-0031 品川区西五反田 6-6-6  
電話 (03)5487-1310

## • お子さんと家庭の安心のために

### お子さんと家庭の相談

安定した家庭でのしあわせを目指して、お子さんと保護者への家庭支援（子育て・ひとり親家庭に関する相談）を行っております。

★お子さんが通う保育園・幼稚園、児童センターも身近な相談窓口です。専門性をもった職員が適切に相談に応じます。

#### 子育て相談

受付・問い合わせ先

◇品川区子ども未来部 子ども家庭支援センター 児童相談担当  
〒142-0043 品川区二葉 1-7-15  
電話 (03)6421-5236

◇品川区立家庭あんしんセンター

〒142-0051 品川区平塚 2-12-2  
電話 (03)5749-1032

#### ひとり親家庭に関する相談

受付・問い合わせ先

品川区子ども未来部 子育て応援課 ひとり親相談係  
〒140-8715 品川区広町 2-1-36 品川区役所本庁舎 7階  
電話 (03)5742-6589